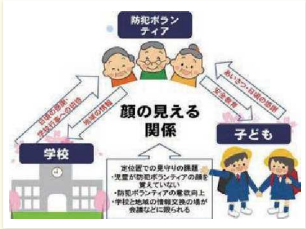


アサガク防犯教室を実施してみませんか？



地域の防犯ボランティアの皆さんが、登校時の見守り活動をした後、朝学習の10分間の時間を活用して防犯教室を行う、「アサガク防犯教室」を実施する小学校を、来年度も募集します。

応募された小学校には、県から教材パネルと説明資料を送付しますので、防犯ボランティアの皆さんと協力して、防犯教室を行ってください。

地域の方による防犯教室は、児童の安全意識の向上につながるだけでなく、児童と地域の方との、お互いに顔が見える関係づくりにもつながっています。

防犯ボランティアの皆さんも、見守り活動をしている小学校で、「アサガク防犯教室」を実施してみませんか？

新たに3種類のパネルが追加され、内容がリニューアルされました！

すでに実施している小学校への追加のパネル配付も受け付けております。希望される小学校は、当課へご連絡ください。



岡山県から行事のお知らせ

入学・進級おめでとう！みんなで子どもの安全を守りましょう！！

4月は、入学・入園の時期です。慣れない生活の中、子ども達が犯罪や事故に巻き込まれないよう、買い物や庭の水やりなどの外出の機会を登下校時間帯に合わせるなどの活動に取り組み、「目配り」「気配り」「明るいあいさつ」で、子ども達の安全確保に御協力をお願いします。

【関連行事】

岡山市内等の小学校が新学期を迎える、4月7日(水)午前7時30分から、県・県教育委員会・県警察が、企業や大学生ボランティア等と一緒に、岡山駅後楽園口付近で、「入学・進級おめでとう！子どもの安全確保街頭啓発キャンペーン」を行います。



お問い合わせ



岡山県 県民生活部 暮らし安全安心課
〒700-8570 岡山市北区内山下二丁目4番6号

電話 086-226-7259
FAX 086-225-9151

〈メールアドレス〉 anzenanshin@pref.okayama.lg.jp
〈ホームページ〉 https://www.pref.okayama.jp/ (岡山県) ▶ 組織で探す ▶ 県民生活部『暮らし安全安心課』
〈フェイスブック〉 https://www.facebook.com/kurashianzenanshin



安全・安心通信

安全は地域のきずなとあなたの意識

第38号

令和3年3月発行



岡山県マスコット
「ももっち」「うらっち」と仲間たち

犯罪のない安全・安心まちづくり

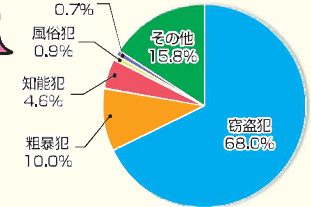
令和2年中の犯罪の発生状況

〈刑法犯認知件数の推移〉



18年連続減少！

罪種別の内訳



令和2年中の刑法犯認知件数は7,833件となりました。

これは18年連続での減少で、戦後最悪を記録した平成14年の2割以下まで減少しています。

防犯ボランティアの皆様による活動を始めとした、地域を挙げた安全安心まちづくりの取組の成果にほかなりません。

万引きやオートバイ盗など、手口によっては昨年より増加したものもあります。これからも「安全・安心の岡山県づくり」に向けた取組をすすめていきましょう！



安全・安心まちづくり旬間【10月11日～20日】

令和2年の安全・安心まちづくり旬間は、新聞広告の掲出やアドバルーンの出発、ラジオ放送等、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮した広報啓発を行いました。



コロナに負けるな！



犯罪のない安全・安心まちづくり

犯罪のない安全・安心まちづくり表彰式を開催

10月7日(水)、県庁3階大会議室で、「犯罪のない安全・安心まちづくり表彰式」を開催しました。

式典では、安全・安心まちづくりの推進や特殊詐欺被害防止に特に功績があった個人や団体等の代表の皆さんへ、伊原本知事から表彰状が贈られました。



犯罪のない安全・安心まちづくり知事表彰

- ◇功労賞
- 長田駐在所管内安全パトロール隊
 - 早島交番自主パトロール隊
 - 北畠1丁目町内会青色パトロール隊
 - 里ちゃん西パトロール隊
 - 北陵青色防犯パトロール隊
 - 山下 馨 (玉野警察署管内地域安全推進員協議会長尾駐在所班)
 - 石尾和昭 (水島地域安全推進員協議会広江交番班)
 - 長井春三 (玉島中央交番自主パトロール隊)
 - 高橋一秀 (笠岡地域安全推進員協議会笠岡駅前班)
 - 飯居 聡 (井原警察署管内地域安全推進員協議会在原交番班)
 - 秋山幸平 (鏡社地域安全推進員協議会久代班)
 - 芳賀泉子 (高梁警察署管内地域安全推進員協議会成羽班)
 - 上田長美 (新見警察署管内地域安全推進員協議会成羽班)
 - 馬橋 誠 (津山警察署管内地域安全推進員協議会津山班)
 - 木村忠良 (津山警察署管内地域安全推進員がくらお班)

- ◇まちづくり賞
- 三門学区防犯パトロール隊
 - 宇野地区連合自治会
 - 郷内地域安全パトロール隊
 - 高梁警察署管内地域安全推進員協議会田原班
 - 月田交番会
 - 小坂田 秀 則 (岡山東地域安全推進員協議会上道交番班)
 - 伊豆井 明 則 (岡山東地域安全推進員協議会松野交番班)
 - 久世 英 一 (中山中地区青少年育成協議会)
 - 佐渡 克 彦 (津高防犯パトロール隊)
 - 片山 伸 栄 (備前警察署少年警察協助力連絡会)
 - 守 時 泉 (備前警察署少年警察協助力連絡会)
 - 木本 満 旗 (倉敷警察署管内地域安全推進員協議会早島班)
 - 松原 繁 之 (玉島警察署管内地域安全推進員里庄東駐在所班)
 - 吉良 宏 子 (新見警察署少年警察協助力連絡会)
 - 石原 賢 (津山警察署管内地域安全推進員協議会奥津班)

皆様、おめでとうございます。



犯罪のない安全・安心まちづくり県民生活部長表彰

- 御野学区安全パトロール隊
- アクト(ACT)かみたけ
- 瀬戸内市地域安全推進協議会鹿沼班
- 琴浦南小学校区地域安全パトロール隊
- 連島ホリデー青パト隊
- 金光駅前交番自主パトロール隊
- 鶴岡長寿クラブ連合
- 市田 一郎 (綾南学区安全・安心ネットワーク青色パトロール隊)
- 中村 恵 子 (岡山西地域安全推進員協議会大供交番班)
- 山 脇 茂 樹 (備前警察署少年警察協助力連絡会)
- 山 形 和 昭 (備前警察署管内地域安全推進員協議会伊部班)
- 守 谷 末 廣 (連島西浦青色防犯パトロール隊)
- 椎 葉 美恵子 (井原警察署管内地域安全推進員協議会東三成駐在所班)
- 治部丸 肇 (美作警察署管内地域安全推進員協議会勝岡班)

特殊詐欺被害防止知事表彰

- (事業所) 鏡野町有線テレビ
 - (団 体) 山陽学園中学校・高等学校JRC部
 - 岡山県立陸奥高等学校
- (敬省略)

今回の表彰式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、マスクやフェイスガードの着用、アクリル板の設置や検温の実施など、普段と異なる環境で行われました。関係者の皆様の御協力に感謝いたします。



特殊詐欺にだまされないぞ!

令和2年中の特殊詐欺の発生状況

(岡山県警察本部生活安全部生活安全企画課調べ)

| | 件数 | | | 対前年 同月% | 被害額 | | | 対前年 同月% |
|------------|--------|--------|-----|------------|------------|------------|------------|------------|
| | R2.12月 | R1.12月 | 増減 | | R2.12月 | R1.12月 | 増減 | |
| オレオレ詐欺 | 9 | 0 | 9 | — | 8,230万円 | 0円 | 8,230万円 | — |
| 親類金詐欺 | 41 | 29 | 18 | 176.3% | 約5,170万円 | 約3,070万円 | 約2,100万円 | 168.3% |
| 偽りの相談金詐欺 | 22 | 28 | -6 | 78.6% | 約2億3,530万円 | 約6,710万円 | 約2億1,810万円 | 425.0% |
| 遺失金詐欺 | 0 | 0 | 0 | — | 0円 | 0円 | 0円 | — |
| 融資保証金詐欺 | 1 | 5 | -4 | 20.0% | 100万円 | 約190万円 | △約90万円 | 52.6% |
| 金融商品詐欺 | 6 | 9 | -3 | 66.7% | 約4,010万円 | 3,460万円 | 約550万円 | 115.9% |
| キャンセル詐欺 | 0 | 1 | -1 | 0.0% | 0円 | 約240万円 | △約240万円 | 0.0% |
| 交際あっせん詐欺 | 0 | 1 | -1 | 0.0% | 0円 | 230万円 | △230万円 | 0.0% |
| その他の特殊詐欺 | 0 | 0 | 0 | — | 0円 | 0円 | 0円 | — |
| 小 計 | 79 | 67 | 12 | 117.8% | 約4億6,040万円 | 約1億3,900万円 | 約3億2,130万円 | 331.1% |
| キャッシュカード詐欺 | 23 | 35 | -12 | 65.7% | 約5,970万円 | 約7,960万円 | △約1,990万円 | 74.7% |
| 合 計 | 102 | 102 | 0 | 100.0% | 約5億2,010万円 | 約2億1,860万円 | 約3億1,400万円 | 237.2% |

*被害額欄は端数を四捨五入しており、個別被害額を合計しても全体被害額の合計とは一致しない場合があります。対前年同月%も同様です。

被害額が急増しています!
お金やキャッシュカードの
話は、まず詐欺を疑うよう
にしましょう!



令和2年中の特殊詐欺被害は、被害の件数は前年と同じでしたが、被害額が前年の2.4倍と大幅に増加し、3年ぶりに5億円を超え、極めて深刻な情勢となりました。

キャッシュカードを狙った手口が多発し、件数の約6割を占めたほか、被害が高額となる架空請求詐欺も多発しました。

ほとんどの被害が、自宅の固定電話に掛かってきた犯人からの電話をきっかけとして発生しており、被害額の約半分が、現金を直接犯人に手渡す形で被害に遭っています。

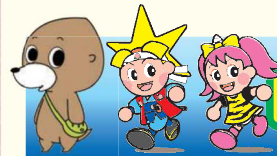
自宅の固定電話を在宅中でも留守番電話にするなどして、犯人と直接話をしないようにするほか、電話やメールなどでお金やキャッシュカードの話が出たら、詐欺を疑い、家族や警察にすぐ相談するなどの防犯対策に取り組みましょう。

「特殊詐欺被害防止カレンダー」を作りました!

特殊詐欺被害防止のワンポイントアドバイスを掲載した2021年版の特殊詐欺被害防止カレンダーを作成しました。

今年のデザインには、令和2年に岡山県警察が特殊詐欺被害防止をテーマとして募集した絵手紙作品を利用しています。

カレンダーは、各警察署を通じて地域の高齢者の方に配付するなど、特殊詐欺の被害防止に活用することとしています。



だまされんのじゃ岡山県・県民運動実施中



岡山県子ども見守り防犯カメラ設置支援事業について



岡山県では、令和2年度から、通学路等における子どもを狙った犯罪等の防止を図り、犯罪の起きにくい社会環境を整備するため、子ども見守り防犯カメラ設置に対し補助金を交付する事業を行っています。

交付対象は市町村に限られますが、市町村が住民団体に対して県の要綱に合致する内容の補助事業を行っている場合は、町内会等が設置する防犯カメラに対しても利用することができる仕組みとなっています。

事業は、令和4年度までの3年間の期限付きとなりますので、町内会等で防犯カメラの設置を検討されている場合は、お住まいの市町村に確認していただき、是非この機会を活用して、地域の安全確保に向けた取組をすすめていただきますようお願いいたします。



青色防犯パトロール隊の活動を支援します

岡山県では、県内で青色防犯パトロール活動を行っている団体を対象に、車載型の広報活動機器の無償貸与を行っています。

これは、青色防犯パトロールに広報効果をプラスし、より効果的な防犯活動の推進に寄与することを目的としたもので、県が購入したアンプとスピーカーを、1団体あたり5セットを上限に貸与するものです。

また、活動の支援を目的とする募金型自動販売機の設置について、事業者との橋渡しの取組も行っています。

設置場所の選定や地権者との折衝などが必要となりますが、団体の名称や活動の周知に加え、売上金の一部が設置した青色防犯パトロール団体に寄付される仕組みとなっていますので、活動資金の確保にも期待ができます。

いずれの事業も、対象となるには条件が整う必要がありますが、興味がある団体はくらし安全安心課までお問い合わせください。



青色防犯パトロール広報活動用機器

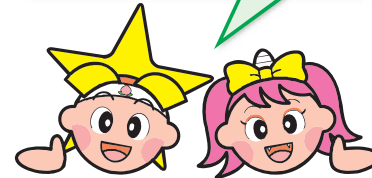


支援自動販売機

防犯ボランティア特集



子どもの見守りや地域の安全確保で活躍されている防犯ボランティア10団体をご紹介します。



| | |
|----------------------|-------|
| 長田駐在所管内安全パトロール隊 | 5ページ |
| 早島交番自主パトロール隊 | 6ページ |
| 北畝1丁目町内会青色パトロール隊 | 6ページ |
| 里ちゃん西パトロール隊 | 7ページ |
| 北陵青色防犯パトロール隊 | 7ページ |
| 三門学区防犯パトロール隊 | 8ページ |
| 宇野地区連合自治会 | 8ページ |
| 郷内地域安全パトロール隊 | 9ページ |
| 高梁警察署管内地域安全推進員協議会田原班 | 9ページ |
| 月田奨学会 | 10ページ |

長田駐在所管内安全パトロール隊(吉備中央町)

プロフィール

- 結成 平成21年3月
- 結成の経緯
吉備中央町が取り組む「吉備中央町さわやか町づくり事業」の一環として、地域住民と児童の安全・安心の確保を目的に地域住民の有志で結成
- 団体の構成等
(代表) 香山 威佐夫 氏
(構成) 地域住民有志 10名
- 活動地域
加賀郡吉備中央町内(旧加茂川町内)
- 主な活動内容
 - ・ 児童・生徒の登下校時における見守り活動
 - ・ 青色防犯パトロールなどの防犯活動
 - ・ 高齢者に対する特殊詐欺被害防止啓発活動

私たちのまちは、岡山県の「へそ」と言われる吉備中央町の北西部に位置しており、まちのほとんどは豊かな自然が広がる閑静な農村地帯となっています。

私たちが見守り活動を行っている御北小学校区は広大で、発足当時から児童・生徒の登下校時間帯を中心に、青色防犯パトロール車の機動力を活かした見守り活動を行ってききましたが、近年の人口減少や少子化の影響から、通学のスタイルも集団での登下校から、保護者による送迎やスクールバスが主体となったことに合わせ、現在では登下校の時間帯は主要道や学校周辺のパトロールを行うなど実態に合わせて活動の見直しを行っています。

その他、不審者等が出そうな危険箇所の点検・整備や、地域の高齢者方に対する特殊詐欺や悪徳商法の被害防止に関する情報発信等にも積極的に取り組んでおり、また、地域で開催される運動会や夏祭りなどの行事にも精力的に参加するなど青少年の健全育成や交通安全に関する指導にも力を入れています。

私たちは、地域の安全を確保するため、地域全体で安全・安心に関する意識を維持向上させ、これからの時代を担う青少年の育成や高齢者などへの声かけ活動など、明るく住みよい地域社会を実現するため継続した活動を行いたいと思っています。



【森の宝石「ブッポウソウ」と出会える郷で】

早島交番自主パトロール隊(早島町)

プロフィール

- 結成 平成18年2月
- 結成の経緯
「安全で安心して暮らせるまちづくり」の気運の高まりを受け、町内に結成されていた3つの自主防犯パトロール隊が、平成18年に統合し、地域安全推進員も加わる形で現在の組織が再結成されたもの
- 団体の構成等
(代表) 中川 和久氏
(構成) 地域安全推進員、自治会員等有志 19人
- 活動地域
早島町全域
- 主な活動内容
 - ・ 児童の登下校時における見守り活動
 - ・ 青色防犯パトロール等の地域安全活動
 - ・ 特別巡回活動及び出発式
 - ・ 各種祭礼時等における防犯活動
 - ・ 「犯罪ゼロの日」「環境浄化の日」における防犯活動
 - ・ 特殊詐欺被害防止啓発活動

【官民一体となって地域の安全を確保】

早島町は、岡山市と倉敷市との間に位置し、町内には国道2号線や山陽自動車道が東西に走っているほか、早島インターチェンジがあるなど交通の要所となっています。

地域の人口は増加しており、子供の安全確保や各種犯罪の予防を目的に、昼間、夜間のパトロール活動を展開しています。

私たちのパトロール隊は、事務局を早島町役場総務課に置き、名称を早島「交番」自主パトロール隊とするなど、町や警察との連携を強化するとともに、他のボランティア団体等との連携も推進しており、合同での会議の開催や、協同した活動などに取り組み、登下校時の見守り活動や毎月第二金曜日の「犯罪ゼロの日」「環境浄化の日」における活動、夏休みや年末における夜間特別巡回活動及び出発式、地域の祭礼行事等に参加しての防犯活動など、地域一丸となった活動に取り組んでいます。

また、平成28年に発生した熊本県の地震災害の際には、直後の5月から計4回に亘って被災地へ赴き、地元の方々と協力して、空き巣等の犯罪抑止活動や不審者への積極的な声かけを行うとともに、青色防犯パトロール活動や緊急支援助資の運搬等の支援活動も行っています。

地域の防犯意識を高めていくために、地域の方々から理解を得られる活動を展開することが重要だと考えています。これからは、地域に根ざした地道な活動を展開することで、地域の連帯感を育むとともに、犯罪のない安全・安心まちづくりに取り組んでいきます。



里ちゃん西パトロール隊(里庄町)

プロフィール

- 結成 平成16年5月
- 結成の経緯
平成13年に発生した大阪府池田小学校での無差別殺傷事件をきっかけに「悲慘な事件を起こさせない」「地域の子どもたちを見守ってほしい」「地域の安全を確実なものにする」を目的に地域安全推進員で結成
- 団体の構成等
(代表) 古宮 嘉明氏
(構成) 地域安全推進員 10人
- 活動地域
里庄町立里庄西小学校区
- 主な活動内容
 - ・ 登下校時における児童・生徒に対する見守り活動
 - ・ 駅、駅周辺、公園等での非行防止及び環境浄化活動
 - ・ 学校等における防犯教室への参加及び交通安全教室の開催

【継続した小さな活動が町を動かす】

私たちの活動は、月ごとに日にちを決めて活動するといった定型なものではなく、活動に当たって、必ず駐在所勤務員と地域情勢会議を開き、犯罪の発生状況や不審者情報等を把握した上で、子どもたちの下校時間を中心に見守り活動などを行っています。

また、長年、里庄駅周辺の放置自転車の撤去活動も行っていますが、私たちが取り組んできた活動は議会でも取り上げられ、町議会において「里庄町自転車等放置防止条例」が議決承認され、平成18年に施行されて現在に至っています。

継続して行ってきた地域の小さな環境浄化活動が、条例という目に見える形となったことで、地道な活動が町を動かしたという達成感や高揚感が広がり、隊員の士気は旺盛となっています。

私たちのパトロール活動は、地域の犯罪発生や不審者情報に対して臨機応変に対応ができるようにしており、少ない隊員でも効果的な活動が推進できるようにしています。また、里庄駅、駅周辺及び公園などの少年のたまり場にも目を向け、少年が集まりやすい時間帯に合わせたパトロールなども行っています。

活動の頻度では及ばないかもしれませんが、取り組んできた活動の内容は、どこの隊にも負けないという強い思いがあります。地域で育ててきた強い絆のもと、これからも犯罪のない、子どもが安心して暮らせるまちづくりに尽力していきたいと思っています。



北畝1丁目町内会青色パトロール隊(倉敷市)

プロフィール

- 結成 平成20年6月
- 結成の経緯
子どもをめぐる犯罪情勢や社会情勢の悪化から「安全で安心な町内をつくる」ことを目標に結成
- 団体の構成等
(代表) 石川 忠義氏
(構成) 地域安全推進員、町内会役員等 約25人
- 活動地域
北畝1丁目町内を中心とした、倉敷市立第四福田小学校区
- 主な活動内容
 - ・ 登下校時の児童の見守り活動
 - ・ 青色防犯パトロール車などによる昼・夜間のパトロール
 - ・ 危険箇所の警戒及び点検整備
 - ・ 盗難多発場所における警戒活動
 - ・ 特殊詐欺被害防止などの犯罪被害防止啓発活動

【グラウンドゴルフは体力維持と情報交換の社交場】

私たちのパトロール隊は、「安全・安心な町内をつくる」を目標に、町内の自主防犯組織として結成されました。

主な活動は、通学路の見守りと町内の見回りですが、その他にも、高齢者のお宅を訪問して詐欺などの被害にあわないよう防犯指導したり、公園の整備やあいさつ運動などにも取り組んでいます。

活動をすすめていく上で、関係機関との連携、協力的に積極的に取り組んでおり、学校からは児童の下校時間の提供や、倉庫の建設で見通しが悪くなってしまった通学路を変更してもらったり、交番からは防犯情報の提供を受け町内に周知しているほか、町内会と協議して通学路に防犯カメラを設置してもらうなどしています。

子ども達からのあいさつをはじめ、地域の方々も「ご苦労さま」などよく声をかけていただけており、私たちの活動が周知されている実感はありますが、地域の人口が増えているにもかかわらず、後継者の確保が困難となっていることが今後の課題だと考えています。

これからも、隊員の多くが行っているグラウンドゴルフなども活用し、健康維持を図りつつ、色々な世代の方々とも協力しながら安全・安心なまちづくりに取り組んでいきたいと思っています。



北陵青色防犯パトロール隊(津山市)

プロフィール

- 結成 平成25年4月
- 結成の経緯
北陵中学校区内の地域住民の安全・安心の確保及び生活環境を維持しながら、安全で安心なまちづくりをめざし、地域における防犯意識の高揚及び犯罪の未然防止活動、青少年の健全育成を目的に結成
- 団体の構成等
(代表) 森山 真一氏
(構成) 地域安全推進員、少年警察協働員、津山市青少年育成指導委員、町内会、青少年健全育成委員会等 26人
- 活動地域
津山市立北陵中学校区
- 主な活動内容
 - ・ 防犯パトロール等の防犯活動
 - ・ 犯罪が起こりにくい環境の整備活動
 - ・ 防犯意識の普及・高揚を図る活動
 - ・ 情報交換や関係機関・団体との連携強化活動

【柔軟な発想で地域に貢献】

北陵中学校区区内には4校の小学校があり、他にも美作大学、美作大学短期大学、津山工業高等専門学校等が所在していることから、毎日多くの生徒が登下校をしています。通学の時間帯には、町の「死角」に着目し、隊員を必ず配置して見守り活動を強化しているほか、毎月水・金曜日には夕方からの巡回パトロール活動を行っています。

特に「犯罪ゼロの日」にあたる第二金曜日には、隊員全員で商業施設や公園等のパトロール活動を強化しているほか、地域で土・日曜日に開催される行事等があれば積極的に隊員を派遣して防犯活動を行っています。

また、学生ボランティアとの連携にも力を入れており、大学生ボランティアと7月に行う大学生対象の自転車の鍵掛け指導や、夏休み前にショッピングモールなどで行う北陵中学校安全安心あいさつ隊との「自転車盗難防止」「万引き防止」キャンペーン等は、毎年の恒例行事となっています。

その他にも、冬季には凍結路面での事故が多発するため、子どもたちの安全を確保するため付き添い登校を行ったり、立ち直り支援の一環としての餅つき大会など行事にも参加しています。

今年は新型コロナのため、対面式をはじめ、多くの活動が中止となってしまいましたが、活動方法を工夫しながら、これからも地域の安全・安心のために精一杯頑張っていきたいと思っています。



三門学区防犯パトロール隊(岡山市北区)

プロフィール

- 結成 平成18年6月
- 結成の経緯
学区内で子どもが連れ去られかけたり、つきまといなどがあったことから、地域の安全安心のため、町内会、婦人会、民生委員、愛育委員、小学校のPTA役員が集まり結成。平成29年からは青色防犯パトロール車を導入し、活動範囲を拡大強化して現在に至る
- 団体の構成等
(代表) 岸本 戴男氏
(構成) 学区連合町内会有志 約70人
- 活動地域
岡山市立三門小学校区
- 主な活動内容
 - ・ 小学校児童の登下校時の見守り活動
 - ・ 青色防犯パトロールなどの防犯活動
 - ・ 散歩、買い物時の地域見守り活動
 - ・ 犯罪ゼロの日におけるパトロール活動
 - ・ 独居高齢者宅の訪問活動
 - ・ 交番の情報紙や三門小学校の機関紙「みかどっ子」の配布などの広報活動

【みんなで警戒、犯罪抑止】

私たちが活動する三門学区は、旧来からの住宅街で、人口密度が高く、また、国道180号線をはじめとした多くの道路が通っているため、交通量も多い地域となっています。

主な活動は週5回の児童の登下校時の見守り活動ですが、隊員には民生委員や愛育委員もいることから、その隊員が中心となり、「つながり隊」という呼び名で、独居高齢者宅を訪問しての安否確認や、相談に乗ったりする活動も行っています。

また、高齢者は、特殊詐欺や悪質商法のターゲットに狙われやすいことから、具体的な手口や事例を紹介するなどして被害に遭わないよう啓発などにも取り組んでいます。

情報発信活動としては、交番が作成するミニ広報紙や小学校が発行する広報紙「みかどっ子」を配布し、地域の行事や防犯情報などを知らせています。

平成28年からは青パトを導入し、現在55名でローテーションを組んでパトロール活動を行っています。青パトは、よく目立ち、広範囲にパトロールができ、小学校、幼稚園、保育園からも大変喜ばれています。最近では子供達も青パトを見かけると声をかけてきたり、手を振ってくれるようになりました。

発足時によく耳にしていた地域の不審者情報は、最近ではほとんど無くなりました。これからも安全なまちづくり、犯罪の起きにくい地域づくりのため、みんなで警戒して住みよい地域にして行こうと思います。



郷内地域安全パトロール隊(倉敷市)

プロフィール

- 結成 平成17年6月
- 結成の経緯
地域安全推進員、中学校区青少年を育てる会や郷内コミュニティ協議会が中心となり、安全・安心なまちづくりをめざすために結成
- 団体の構成等
(代表) 中西 清次氏
(構成) 町内有志 69人
- 活動地域
倉敷市立郷内小学校区
- 主な活動内容
 - ・ 児童の見守り活動
 - ・ 地域のパトロール活動
 - ・ 地域安全マップの作製、防犯教室等における児童との交流活動
 - ・ 落書きの消去等犯罪の起きにくい環境整備活動
 - ・ 街頭補導等、少年の非行防止・健全育成活動

【地域の絆づくりを活かした安全安心まちづくり活動】

当パトロール隊は地域の犯罪の未然防止と防犯意識の向上を目的に地域住民の有志を募り発足しました。

学区を10の地区に分け、揃いのベストと帽子をかぶり、通学路等での児童の見守り活動や地域のパトロール活動を行っているほか、あいさつ運動や少年の健全育成のための声掛けなどにも力を入れています。

その他、情報交換のための会合を件数回開催し、それぞれの地区の課題を隊の共通理解とするようにしており、必要に応じてパトロール隊として関係機関に改善要望書を提出するなどして、地域の危険箇所の改善や通学路の安全確保などに取り組んでいます。

また、小学校の行事にも積極的に参加し、防犯教室の開催や地域安全マップづくりへの協力などもしています。

交通量の多い交差点での見守りや、一人で帰っている児童に付き添って帰る活動などを地道に続けてきたことで、保護者や地域の方からも活動が認知されるようになり、小学校では年に1回、感謝の会を開いてねぎらいの言葉をいただいたり、長く活動を続けた隊員に感謝状をいただくなどしています。

私たちの活動を、次の世代にいかにつぎ継いでいくかがこれからの課題ですが、子ども達の笑顔や学校の先生方などからいただく暖かい励ましの言葉を胸に、これからも安全で安心なまちづくりのために活動してゆきます。



宇野地区連合自治会(玉野市)

プロフィール

- 結成 昭和32年5月
- 結成の経緯
昭和32年に玉野警察署管内防犯連合会が発足されたことを機に宇野地区の自治会を集めた連合自治会として発足
- 団体の構成等
(代表) 安原 稔氏
(構成) 自治会有志(民生委員、愛育委員、自治会役員等) 約50人
- 活動地域
玉野市宇野地区内
- 主な活動内容
 - ・ 学校、通学路等における子供の見守り活動
 - ・ 防犯講話などの広報・啓発活動
 - ・ 地域を挙げた防犯イベントの開催
 - ・ 防犯パトロール隊と協力した町内の見回り活動

【「えがおでう〜」のまちづくり】

私たち宇野地区連合自治会は、73の町内会と民生委員、愛育・栄養・交通等の各種団体が構成され、より良い地域づくりのために様々な活動を行っています。

防犯の活動としては、各地区のパトロール隊と協力した見守り活動のほか、毎月1回、公民館で開催するサロン「えがおでう〜」に高齢者に参加してもらい、特殊詐欺の手口や悪質商法の例など説明し、被害に遭わないように注意喚起をするなどしています。

関係機関との連携も積極的に行っており、サロンでの講師派遣や、防犯ポスター展の共催に加え、地域で行う行事に幼・保・小の児童に参加してもらうなどしています。

私たちが心掛けていることは、地区住民の連帯感の醸成で、健康まつりや防災訓練をはじめ音楽演奏祭やレクリエーションなど、世代を超えて地域の方々が交流できるイベントを企画・開催しています。

今年度は新型コロナウイルスの影響で多くのイベントが中止となってしまいましたが、地域の連帯感を強めることは、防犯や防災などあらゆる面で良い効果が期待できると考えていますので、感染症がおさまるのを待って再開したいと考えています。

地域のための活動に、いかに若手の方を取り込むかが今後の課題ですが、これからも皆が安心して暮らせる「笑顔で宇野」のまちづくりのため活動してゆきます。



高梁警察署管内地域安全推進員協議会田原班(高梁市)

プロフィール

- 結成 平成8年
- 結成の経緯
地域住民の安全な生活を守ることを目的に、地区ごとに地域安全推進員の候補者を選出し、警察署長から委嘱を受けて発足
- 団体の構成等
(代表) 西川 政義氏
(構成) 地域安全推進員 9人
- 活動地域
高梁警察署田原駐在所管内
- 主な活動内容
 - ・ 特殊詐欺被害防止のための独居高齢者宅の訪問指導
 - ・ 防犯パトロール活動
 - ・ 警察への防犯情報の提供、警察の防犯情報の発信
 - ・ 防犯キャンペーン

【治安情報は素早く立ち上がり、情報発信】

私たちは、「地域の安全は地域で守る」を合い言葉に、高梁警察署の田原駐在所の管内で、地域住民の安全な生活を守るための活動を行っています。

主な活動として、隊員が2人1組となって地域内のパトロールを行っているほか、年に4回、警察の方を交えた会議を行い、地域の問題について意見を出し合うなどの情報交換を行っています。

地域の少子化が進んだ結果、私たちの地域の子供も達は、スクールバスに乗って4、5キロ離れた小学校に通学しています。スクールバスの停留所は、交通量の多い道路沿いにあり、道べりの草が伸びてしまうと見通しが悪くなってしまうので、定期的に草刈りを行っているほか、集合場所の近くに、飛び出し注意の看板を設置して、通過車両の注意喚起をするなどの活動もしています。

私たちの地域は犯罪の少ない穏やかな所ですが、はやりの特殊詐欺の犯人や悪質商法の業者が、いつ私たちの暮らす地域に入ってくるかわかりません。被害を未然に防ぐために管内の不審者や不審車両の情報を把握したら、素早く警察署や駐在所に情報提供をしているほか、特殊詐欺の手口などについて警察の広報紙などを通じて得た情報を独居高齢者のお宅を回って注意喚起したりする活動も展開しています。

少子高齢化が進む地域で、いかに若い隊員を募集していくかが課題ですが、自分たちの暮らす地域を安全で安心な地域でありつづけさせるため、これからも地域の人と連携しながら活動に取り組んでいきます。



月田奨学会(真庭市)

プロフィール

- **結成** 昭和2年7月
- **結成の経緯**
地元を支える人材を地元で育成しようとす
る気概によって組織を結成。戦後改革で、全国に
PTA組織がつけられた時も、月田小学校区では、
それを良しとせず、以後も月田奨学会がPTAの役
割を担い現在に至る
- **団体の構成等**
(代表) 松尾 剛明氏
(構成) 月田小学校の保護者・教職員及び月田小
学校区住民 390世帯
- **活動地域**
真庭市立月田小学校区
- **主な活動内容**
 - ・ 児童の登下校時の見守り活動
 - ・ 地区の防犯パトロール活動
 - ・ 地域安全マップの作製、防犯教室
 - ・ 街頭指導等少年の非行防止・健全育成活動
 - ・ 自転車整備及び盗難防止指導

私達の住んでいる地域は、岡山県北部の中国山地のほぼ中央に位置する農山村地域で、古くは地元でとれる竹を活用した日用品の製造などが盛んな地域でした。住民の移動は少なく、住民相互共助の精神が根付く、住民の繋がりが強い地区でもありました。

月田奨学会は、月田小学校区の住民全員が会員で、特に小学校の保護者の家には、「子ども110番の家」のステッカーを掲げて児童の緊急時の避難場所を提供しています。また、祖父母世代の人達が、揃いのベストを着て児童の登下校に付き添う「見守る輪」の活動、あいさつ運動、声かけ運動など様々な活動を通じて、安全安心のまちづくりに取り組んでいます。

その他にも、奨学会の役員による小学3年生児童を対象とした自転車整備と盗難防止対策の指導や、同じコミュニティ協議会に属する月田婦人会と連携した定期的な街頭指導なども行っており、これらの活動が評価され、令和元年11月には、文科大臣から優良PTA賞も受賞しました。

月田小学校との連携は極めて密接で、月田奨学会の役員である月田小学校の校長が、行政機関である月田公民館の館長を兼ねていることから、地域と学校が一体となった活動が展開されています。

月田小学校の全校生徒は現在44名で、今後も減少が続くことが予想されていますが、このたびの受賞を機に、気持ちを新たに持続可能な活動を継承していこうと思います。



【住民全員で地域の安全を守る】

防犯責任者設置事業所のみなさまへ ～届出内容・方法が変わりました～

新様式

押印は不要となりました

防犯責任者の設置届について、これまで求めていた届出書への押印が不要となりました。

それに伴い、新規・変更のいずれの届出も、くらし安全安心課のホームページから、岡山県電子申請サービスを利用して行うことができるようになりました。

また、今後、県が行う防犯情報の提供について、電子データへの移行を検討していることから、届出内容にメールアドレスを追加することとしました。

県ではこれからも、事業活動における防犯上の安全確保のための情報提供等を行ってまいります。

犯罪のない安全で安心なまちづくりに引き続き御協力をよろしくお願い致します。



子供の安全を守るう!

地域安全マップ指導者講習会を開催!

!! 地域安全マップ完成!!



実際に歩いてみる
といういろいろな発見が
あるね!

10月24日(土)、おかやま西川原プラザで、自主防犯ボランティアや教員、学生等15名を対象に、「地域安全マップ指導者講習会」を開催しました。

講師には、福山大学の平教授をお招きして、「地域安全マップは楽しい!!」～笑顔で広がるまちづくり・ひとづくり～と題して、地域安全マップの理論と作製方法について、フィールドワークやマップづくりを通して実践的に学びました。次回は令和4年度の開催予定です。



平教授による講義



フィールドワークの様子

自主防犯パワーアップ講座を開催!

2月13日(土)、おかやま西川原プラザで、自主防犯ボランティア等24名を対象に、自主防犯パワーアップ講座を開催しました。

当日、大妻女子大学の木下教授を講師に迎え、「防犯活動から防犯まちづくりへ」と題して講義とワークショップを行いました。参加者は、県外の先進事例を聞いたり、防犯まちづくりにつながる取り組みのアイデアを出し合ったりしながら、今後の活動へのヒントを得ました。

来年度も2月に実施予定です。皆さん、お誘い合わせの上、ご参加ください。



木下教授による講義



グループワークの様子

「子ども110番の家」セーフティーコーンの寄贈

県、県教育委員会では、「子ども110番の家」支援事業に取り組んでいます。

本年度は、JA共済連岡山から県に「子ども110番の家」セーフティーコーン1,363本を贈呈していただいたことから、設置の希望があった、県内の83小学校に配付しました。

セーフティーコーンを受け取った小学校の児童たちは、日頃お世話になっている地域の方に、直接手渡したり、感謝の気持ちを伝えたりするなどして、地域の絆を深めています。

「子ども110番の家」支援事業は、地域全体で、子どもの安全を守るうという機運の高まりにつながっています。



贈呈式(県庁)



弓削小学校(久米南町)